

No.267

2022年
12月号

さくら

図書館だより

(編集・発行)

宿毛市立坂本図書館

〒788-0001

宿毛市中央二丁目7番14号

☎ 0880-63-2654

FAX 0880-63-0155

展示のご案内

展示期間 12月22日(木)まで

★メイン展示

『メリークリスマス』

街の景色がクリスマスに彩られてきました。
文教センター中庭の大きなもみの木もイルミネーションで飾り付けられ、幻想的な光景が広がっています。今回の展示は、

- ・クリスマスをとのしむ準備
 - ・クリスマスの絵本
- というコーナーを用意しました。



●メイン展示図書より(抜粋)

「ダヤンのクリスマスまでの12日」「スノードーム」
「志麻さんの気軽に作れる極上おやつ」「もみの木」
「手編みのソックス」「ムーミン谷のクリスマス」

年末年始の休館のお知らせ

12月29日(木)から1月3日(火)まで、図書館は休館となります。その間、返却は自動ドア横の返却ポストをお願いします。

新年は1月4日(水)午前10時開館です！

★サブ展示

「新しい年を迎える」

クリスマスが終われば、あっという間にお正月がやってきます。大掃除もしたいし、年賀状も書かなきゃいけないし、お餅の準備に、お正月飾りにおせちの準備などなど。やることたくさん目白押しですよ。頭がパンクしてしまう前に今から少しずつ準備しておきませんか。そんなあなたに読んでいただきたい本を集めています。



●サブ展示図書より(抜粋)

「やみつき掃除術」「10才からの整理整頓」
「ひと味ちがう筆遊びの年賀状」「おもちのきもち」
「ばあばのおせち」「おとなの着物ことはじめ」

「図書館読書クイズ」へのご応募ありがとうございました。

全問正解者には12月中に記念品を郵送する予定です。

SNSを始めたいです

図書館では毎月展示内容を変更し、その様子をSNSに掲載しています。他にも読書講座等のお知らせや図書館の裏側なども紹介しています。そうした情報を宿毛市の公式フェイスブックやインスタグラム(QRコードは4ページ目)に掲載していますので、皆様ぜひご覧ください。

図書館の今を楽しく伝えられるよう、情報発信していきたいと思えます。



読んでみませんか？

-新着図書のご案内-

(一般)

モノガタリは終わらない

モノガタリプロジェクト 編
集英社

同じ工場で作られた2つのぬいぐるみ、1つは選ばれもう1つは…。ぬいぐるみの視点から描かれた短編『人間の友』など、「捨てない」という1つのテーマで、21人のベストセラー作家達がさまざまな物語を紡ぐショートストーリー集。

お気に入りの物語をぜひ見つけてみてはいかがでしょうか？

(児童)

こぎつねのとくべつなクリスマス

ポリー・フェイバー 作
リチャード・ジョーンズ 絵
岩崎書店

とおい北の国、お腹を空かせたまっしろなこぎつねは「ぴよんぴよん、スポン！」と雪の中に飛び込む狩りをしています。でも失敗ばかりでなんにもありません。そんな時見つけたあたたかな光。すいよせられるように堀っていくと…。

ひとりぼっちのこぎつねとサンタクロースのおじいさんとの特別なクリスマスを描いた物語。優しい気持ちになれる、親子で読んでほしいクリスマスの絵本です。

(一般)

弱い力でも使いやすい頼もしい文具たち

波子 著
小学館クリエイティブ

ティッシュのように片手で引き出せるふせん、墨を使わず水だけで書道が出来る書道セット、従来の半分の力で綴じられるホッチキス、車が鉛筆削りに!?前後に手を動かすだけでラクに鉛筆が削れる…など、画期的な文具たちが盛り沢山！

車椅子ライターである著者が厳選した、手の力が弱めでも誰にでも扱いやすい「頼もしい文具」たちを紹介しています。

(児童)

そうだったのか！国の名前由来ずかん

西村まさゆき 著
ほるぷ出版

国名にはそれぞれ由来があり、例えば「日本」の由来は「日の出る方角」と言われています。では、「世界の中心」とはこの国でしょう？この本に書いてあるので探してみてくださいね。

国名の由来は各国さまざまで、知っているだけでも楽しく、推測しながら読むのも楽しいかもしれません。

※本の紹介文は、スタッフが作成しています。

空飛ぶクジラ

松澤まり子

あまりに美しいイルミネーションだったのでサンタクロースは空の上から見とれているうちにトナカイたちの手綱をゆるめてしまった。鈴の音とともにありやりゃ〜とサンタクロースが叫ぶのと同時にソリはあっと言う間に下降してみんな落っこちてしまった。サンタは「やれやれ」とぼやきながら腰をさすりつつトナカイたちの、からまったロープをほどいて回った。

「みんな、すまんのう、つい手をすべらせてしまった。悪いが散らばったプレゼントを集めてくれんかのう」トナカイたちはあちこちに散らばったプレゼントを集めてサンタクロースの白い袋に入れていった。

ちょうど落ちたのは図書館の入っている文教センターの前の家ようだった。（作者註：林邸）ようやくプレゼントを集め終わりトナカイたちの隊列をきちんとして、サンタクロースがソリに乗り込もうとした時、ぶつぶつ呟きながらソリの横を山高帽をかぶって歩いていく男がいた。

「智に働けば角がたつ。情に棹させば流される。意地を通せば窮屈だ。とかくに人の世のは住みにくい……ああっ？こんなところに鹿が一ー？」

男は口をあんぐりと開け、口ひげに手をやった。

「ボクたち、鹿じゃないよ、トナカイだよ」とルドルフが言った。サンタクロースはソリから降りて男の前行き話しかけた。

「これはこれは、漱石先生ではありませんか。お元気そうで何よりです。どうされたのですか、こんな時間にお散歩ですか」

「吾輩のことをご存知とは貴方はどちらさまですか」

「そりゃ有名なお姿です。本の中にあなたのお写真などよくお見かけいたしますよ。今、呟いていらしたのは『草枕』ですな。私はサンタクロースと申します」

「そうですか。読んでくださって有難う。図書館の中で本の中にいるのがたまに嫌になってね、ペしゃんこになっている気がしましてね。たまにこうやって人々が寝静まった夜に歩いて回ってます。貴方が有名なサンタクロースですか。初めてお会いしましたな。そうでしたな、今日はクリスマスイブですな。すっかり忘れていましたよ」

「はい。それで世界中を回っておるんです。今年はこちらのイルミネーションがとてもきれいですなあ。東京タワーなどもありますなあ」

サンタクロースと漱石は赤や青や様々な色が輝いている周りを見渡した。

「昔に比べると夢のようですね。昔は真っ暗の中で星が今よりずっと近くに見えた気がします。星が降ってくるようだったなあ」漱石がそう言いながら空を見上げたのでサンタクロースとトナカイたちも思わず空を見上げた。降るほどではなかったがそれでも十分に宿毛の夜空は美しい。

「あれ？あれは何だろう？流れ星かなあ」

トナカイのルドルフがシャリン、と首の鈴を鳴らして言った。大きな星のような物体がこちらにゆっくりと近づいている。段々、それは何か大きな長方形のような形に輝いているのが見えた。

「サンタさあん！」

「ありゃ、あの声はクジラだで。えらく光つとるのう」

クジラはゆっくりソリの真上に降りてきてやがてクジラの全体が見えるようになった。体にさまざまなイルミネーションを巻きつけていて、それで光っていることもわかった。

「クジラさんが飛べるなんて知らなかったよ、ねえ〜」

トナカイたちは口々に言い合い手を叩いて喜んだ。漱石先生は目を真ん丸にしてまぶしようにクジラを見上げている。

「今年はサンタさんにバイトを頼まれなかったからさ、ちょっとお手伝いに着飾ってみたんだ〜宿毛のイルミネーションにも負けないでしょ〜えへん！」

クジラの体が虹色のイルミネーションにピカピカ輝いた。

「ソリに付いて行かせてもらえん？明るくてええでしょ」

「こりゃ、いい道案内ができたで。さて、そろそろ仕事をせないかん。漱石先生、それではまたお会い致しましょう」

「サンタクロースさん、吾輩もお手伝いさせてもらえないかな。少しでもお役に立てないかな」

サンタクロースはにっこり微笑んで白い髭を揺らしながら「ぜひ一緒に参りましょう！楽しい夜になりそうじゃで！」と、漱石先生をソリの隣に乗るよう案内し自分もいつもの席に乗り込んだ。

「出発進行〜！」

クジラがますます体をピカピカ光らせて叫び、トナカイたちも気合が入り、ソリは空高く走り上がった。シャンシャンシャン！ホーホーホー！

そんなわけで、今年のクリスマスはうっかり夜中にあなたが目を覚ましてしまって枕元にサンタクロースと漱石がいても驚かないようにしてくださいね。

～新着図書のご紹介～

一般図書



- | | | |
|---|-----------------------------|---------|
| 0 | 「東京国立博物館」 | 東京国立博物館 |
| 1 | 『今さらだけど、ちゃんと知っておきたい「意思決定」』 | 佐藤耕紀 |
| 2 | 「家康はなぜ乱世の覇者となれたのか」 | 安部龍太郎 |
| 3 | 「原価計算の基本」 | 林總 |
| 3 | 「10歳から使ってほしいみんなのお金とサービス大事典」 | 井出英策 |
| 3 | 「嫌いな親との離れ方」 | 川島崇照 |
| 4 | 「まるごとしまえなが」 | 山本光一 |
| 4 | 「ウルトラ図解糖尿病」 | 山田悟 |
| 4 | 「名医が教える男性妊活の最強事典」 | 辻村晃 |
| 5 | 『「電気、マジわからん」と思ったときに読む本』 | 田沼和夫 |
| 5 | 「らくらく手打ちそば」 | 岩波金太郎 |
| 6 | 「今日からはじめる農家の事業承継」 | 伊東悠太郎 |
| 7 | 「名画から学ぶ写真の見方・撮り方」 | 東京カメラ部 |
| 9 | 「ママと叫べない君と」 | えぬくんママ |
| 9 | 「月の立つ林で」 | 青山美智子 |
| 9 | 「赤ずきん、ピノキオ拾って死体と出会う。」 | 青柳碧人 |
| 9 | 「タクジョ！」 | 小野寺史宜 |
| 9 | 「サブスクの子と呼ばれて」 | 山田悠介 |

※左側の数字は図書の分類を表しています。

0...総記、1...哲学、2...歴史、3...社会科学、4...自然科学
5...技術、6...産業、7...芸術、8...言語、9...文学

児童図書



- | | |
|-----------------------------------|------------|
| 『キャッシュレス時代がやってきた！今、身につけたい「お金」のこと』 | 上村協子 |
| 「障害とバリアフリー」 | 障害と本の研究会 |
| 「みんなでまなぼう認知症のこと」 | 平野成樹 |
| 「カプセルトイのひみつ」 | 梅屋敷ミタ |
| 「回転ずし・レジをつくろう」 | いしかわまりこ |
| 「名文に学ぶ授業に役立つ書くコツ！」 | 白坂洋一 |
| 「オハヨウどろぼう」 | おのりえん |
| 「奉還町ラブソディ」 | 村中李衣 |
| 「だれもしらない小さな家」 | エリナー・クライマー |

絵本



- | | |
|-----------------------|-----------|
| 「ねずみくんだーれだ？」 | なかえよしを |
| 「荒大名の茶の湯」 | 神田伯山 |
| 「鳥をつくる」 | メグ・マッキンレー |
| 「ゆめぎんこう おじいちゃんのおともだち」 | コンドウアキ |
| 「こぎつねのとくべつなクリスマス」 | ポリー・フェイバー |
| 「みち」 | 三浦太郎 |
| 「けいさつのずかん」 | 山田タクヒロ |
| 「どこ？」 | 山形明美 |

★このほかにもたくさんの図書が入っております。

図書館ホームページでは、月ごとの新着図書一覧を公開しておりますので、そちらもぜひご覧ください。

12月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

1月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

開館日時 火～金 10:00～18:30 土・日・祝 10:00～18:00
 ホームページ <https://www.city.sukumo.kochi.jp/docs-25/p010805.html>
 メールアドレス tosyo@city.sukumo.lg.jp

は休館日



【図書館HP】

